

□

10

11

#### 極楽へ行くための手っ取り早い方法は、この世に極楽を再現する

極楽へ行くためには「観無量寿経」では定善十三の観法がある。極楽世界の細部から思い浮かべ、目の前にありありと見えるまで修行せよ。そうすれば最終的には極楽の蓮華の中にいる自分が見えてくる。そのためには寝ても覚めても極楽が見

えるように訓練する必要がある。しかしそれでは時間がかかるのでこの世に極楽の世界を移してしまえばよいことになった。

近年の発掘により鳳凰堂は中島であり平橋、反橋をわたって行く事が分かってきた。

このように平橋と反橋がセットで設えた庭は平城京宮跡東院、毛越寺、称名寺などにある。

反橋のみの例では永保寺にあり、また苔寺、金閣寺、銀閣寺などにもあったことが分かっている。

極楽は海岸の洲浜に建っているものと見立てられた

